

個別対応表をつかった 介護の取り組み

特別養護老人ホーム 声別慈恵園
介護マネージャー 林 美恵

個別対応表の活用前

【あるご家族様から】

- ・スタッフが変わり、申し送りがされていない
- ・なぜ以前いたスタッフが全てかわるのか・・・
- ・今後事故が起きないか心配・・・
- ・気を付けてもらっていた事が出来ていない

↓

御利用者、ご家族様からの不安の声

現状を確認してみると

- ・ご利用者一人一人の介助方法、ご家族様からの要望等が記載されており誰が見ても同じケアをする事が出来る為の資料（スタッフ側）

↓

個別対応表がない

↓

自分達だけのルールでの申し送り
介護事故、苦情への繋がり

再度個別対応表の作成、修正

【各グループ】

- ・全員分の個別対応表の作成

【見直し、修正】

- ・グループ会議にて個別対応表の修正を行う。
- ・介護事故、苦情後の修正
- ・グループリーダー会議にて書式の検討等

↓

活用に向けて

その結果

【現在】

- ・ほぼ全事業所利用している方の個別対応表が出来た
- ・グループ会議等で再確認を継続している（事故や体調の変更等により）
- ・すぐに見る事が出来る場所への保管

↓

活用されてきている

継続してゆく為には・・・

個別対応表が常に新しい情報にする為に・・・

- ・グループ会議での再度確認
- ・介護事故、苦情後の修正、確認

↓

いつ、誰が最終確認を行うか

↓

他の法人を利用する時にも資料として渡していく事で出来る様にする為に！

4月のユニット移動に向けて！

【個別対応表の活用】

- 現在の個別対応表の内容が新しい物となっているか
- 個別対応表を見るだけでその方の生活が見る事が出来ているか（決め細かく）
- 個別対応表の情報だけでなく、移動前に自分の目で確認（ユニットへ行き現場に入り実体験する事！）

新しい環境になって・・・

【4月から！！】

- 個別対応表を何度も見る事
- ご利用者、ご家族と自ら関わる事

↓

御利用者一人一人の介助方法、ご家族様からの要望等、その方のポイントを把握する為に

↓

心配、不安のない生活を送って頂く為に！

スタッフを通して

法人で働く職員として・・・

↓

相手に対し不快感を与える行動や発言・・・

↓

相手（ご利用者、ご家族、お客様）

【介護マネージャーとして】

- 社会人としての礼儀
- 法人で働く意味

↓

自分の言葉で伝える！

1年を通して

- ①御利用者、ご家族にとってを一番考える事
- ②大切なスタッフだからこそ厳しく、又離れて見守る事の大切さ、自分自身の発言、行動一つでスタッフを良くしたり、ダメにしてしまう事
- ③良いものは良い、ダメな物はダメという勇気
- ④全てを助けるのではなく、どの部分をサポートする事で相手が自分の足で目的まで歩いている事出来るかを考える事。

ご静聴ありがとうございました